

電力需給のひっ迫時及び万が一に備えた計画停電の対応について（案）

関西電力株式会社管内で、電力需要が供給力の97%を超えることが想定されるひっ迫時や、万が一に備えた計画停電が実施される場合には、関西電力が行う広報とあわせて、関西広域連合の構成府縣市や関係機関等を通じて様々な広報媒体により緊急のご連絡を行います。

府県民の皆様には、以下のような対応を行っていただきますようお願いいたします。

1 ひっ迫時の対応

- (1) 家庭やオフィスにおいて、照明を消灯したり、エアコンの設定温度を上げるまたは使用を停止するなどしてください。
- (2) 加えて、パソコン、プリンター、ファクスなどの使用を控えてください。
- (3) ピーク時には公共施設や買物などクールスポットに出かけることにより、できるだけ家庭での電気を使わないよう努めてください。

※ なお、高齢者や乳幼児、体調の悪い方のおられるご家庭に、ご負担をかけてまで節電をお願いするものではありません。

2 計画停電が実施される場合の対応

- (1) 計画停電の実施の予告があった場合は、スケジュール等を確認し、停電に備えてください。
- (2) 停電中は、エレベーター、自動ドア、オートロック、立体駐車場などが稼働しなくなるため、十分に注意し、落ち着いて行動してください。
- (3) 停電解消時の火災防止のため、アイロンやドライヤーなどのプラグをコンセントから抜いてください。出掛ける場合は、分電盤のブレーカーを切っておくと電気の消し忘れによる事故を防ぐことができ、より安全です。

※ 在宅で人工呼吸器等の医療機器を使用されている方は、事前に、機器の貸与を受けた医療機関、医療機器メーカー等とご相談の上、必要に応じてバッテリー持続時間の確認、予備電源の準備等を行ってください。

平成24年6月30日

関西広域連合

連合長	兵庫県知事	井戸敏三
副連合長	和歌山県知事	仁坂吉伸
委員	滋賀県知事	嘉田由紀子
委員	京都府知事	山田啓二
委員	大阪府知事	松井一郎
委員	鳥取県知事	平井伸治
委員	徳島県知事	飯泉嘉門
委員	大阪市長	橋下徹
委員	堺市長	竹山修身

(連携団体) 京都市長 門川大作

(連携団体) 神戸市長 矢田立郎